

2025年度

ニチイキッズはつしば保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月19日（月）～2月6日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月20日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイキッズの保育理念である「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」を念頭に置き、子どもが毎日楽しみながら新しい発見ができるように日々の保育を工夫した。また子ども一人ひとりの気持ちに寄り添いながら「やりたい！」を実現する保育を心掛けた。
子どもの発達援助	保育の主役は子どもたちであることを意識し、主体的に活動できるように見守った。また子どもたちにとっての最善とは何かについて話し合い、園全体で子ども一人ひとりの発達に合わせた遊びや関わり方を共有しクラス担当者だけではなく職員全体で子どもたちに最も良い利益や成長につながる関わり方で見守るよう努めた。
保護者に対する支援	保護者と一緒で子どもの成長の喜びを共有できるように信頼関係を築けるよう努めた。送迎の際には時間の許す限りその日の様子を伝え、家での様子も聞きながらコミュニケーションをとることを意識した。個々に面談をする機会も増やし子育てや発達について話が出来る様にし、保護者のニーズにも耳を傾け個々の状況に配慮するようになった。
保育を支える組織的基盤	定期的な会議やミーティングを行い全体の保育の質の向上に努めた。園内研修や外部研修の参加も積極的に行い子どもの発達に応じた保育の方法や安全管理について学び、職員間で共有することで園全体で子どもたちの育ちを支え、組織的基盤の強化に役立てることができた。さらに、子どもへの理解を深めるように意識向上を図ることができた。

総評
「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」「子どもが主役（主体）」という意識を持ち、遊びの内容を考え、安心安全に過ごせるよう日々の保育を行った。保護者には楽しみながら行事に参加し子どもたちの成長を感じてもらえるよう内容を工夫した。昨年から取り入れた保護者参加のお誕生会も定着しつつあるので引き続き取り組んでいきたい。これからも子どもの人格を尊重し年齢にあった言葉がけを意識して異年齢で関わる中で様々なことを自ら選択でき「やりたい」と思えることをおもいっきりできる環境づくりをもっと深めていきたい。今後は地域とのつながりも深めていきたいと考えている。